

製品名: リラキシン 2 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe02536

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.67mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 21 kDa; Observed MW: 21 kDa

抗原情報

遺伝子名	RLN2
別名	Prorelaxin H2
遺伝子 ID	6019
SwissProt ID	P04090
免疫原	ヒトリラキシン 2 の合成ペプチド

背景

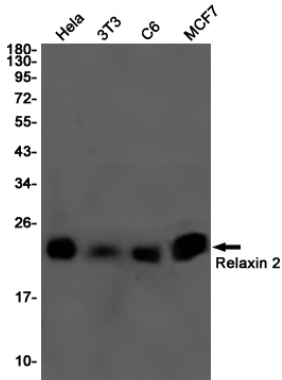
リラキシンは卵巣ホルモンであり、エストロゲンと相互作用して多くの哺乳類の産道拡張を引き起こします。妊娠中の結合組織のリ

モデリング、恥骨靭帯の成長促進、子宮頸管の成熟に関与している可能性があります。

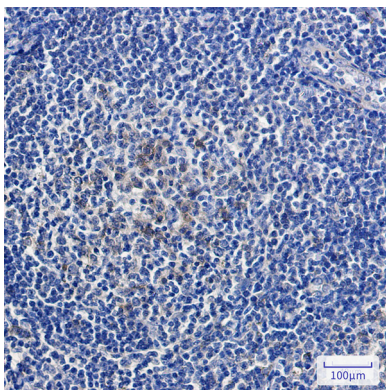
研究分野

シグナル伝達

画像データ



リラキシン 2 抗体を使用した、Hela、3T3、C6、MCF-7 溶解物中のリラキシン 2 のウエスタン ブロット分析。



リラキシン 2/RLN2 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。